

5.1

現代社会の家族と

女性の社会進出



徳富蘇峰

徳富蘆花

SOHO TOKUTOMI MUSEUM



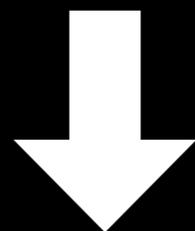
戦前/戦後の家族

民法の改正により
家族制度が近代化

旧民法 → 新民法

家父長制に基づく

家制度



家制度廃止

戸主権

：家族の居所を指定する権利，家族に対して婚姻，養子縁組，分家などの身分行為を許諾する権利，祖先祭祀の権利など。

家族の人間関係

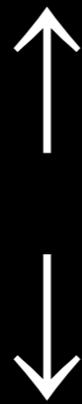
支配と服従 → 個人の尊厳

男尊女卑 両性の本質的平等

相續制度

家督相續 → 均分相續

核家族 nuclear family



拡大家族

compound family

拡大家族

直系家族

：子の1人が結婚後も後継ぎとして親と同居

複合家族

：複数の既婚子が親と同居

ステップファミリー

：血縁のない親子や兄弟姉妹から
構成される家族

ステップファミリー



現代日本の 家族の特徴

核家族化（小家族化）

：1960年代日本の高度経済成長期に進展
ピークは1980年

【2000→2010】

核家族世帯(58.4%→56.4%),

単独世帯(27.6%→32.4%)

単独世帯の割合は引き続き拡大

家族機能の外部化

教育機能

経済機能

情緒安定機能

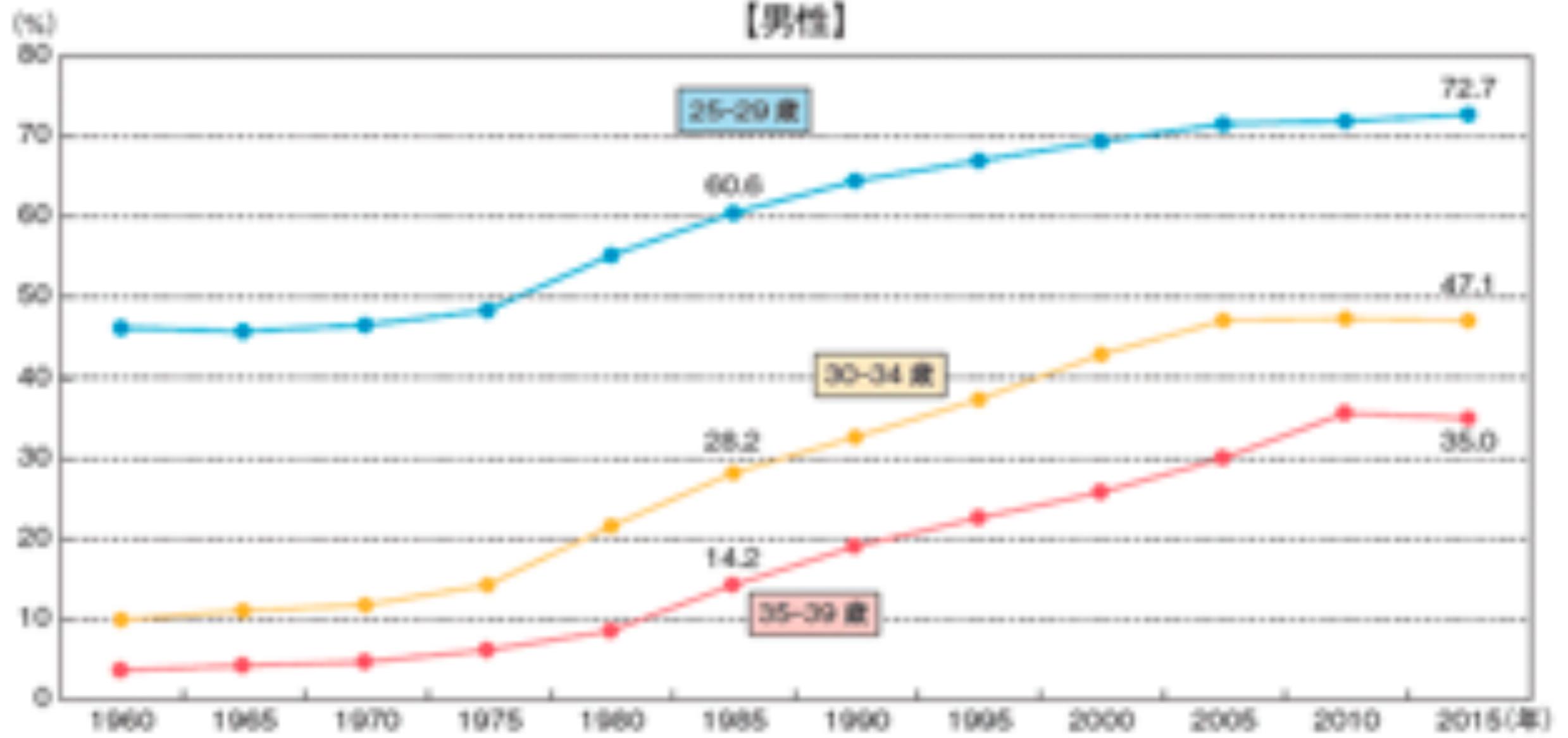
福祉機能

婚姻率低下,晩婚化

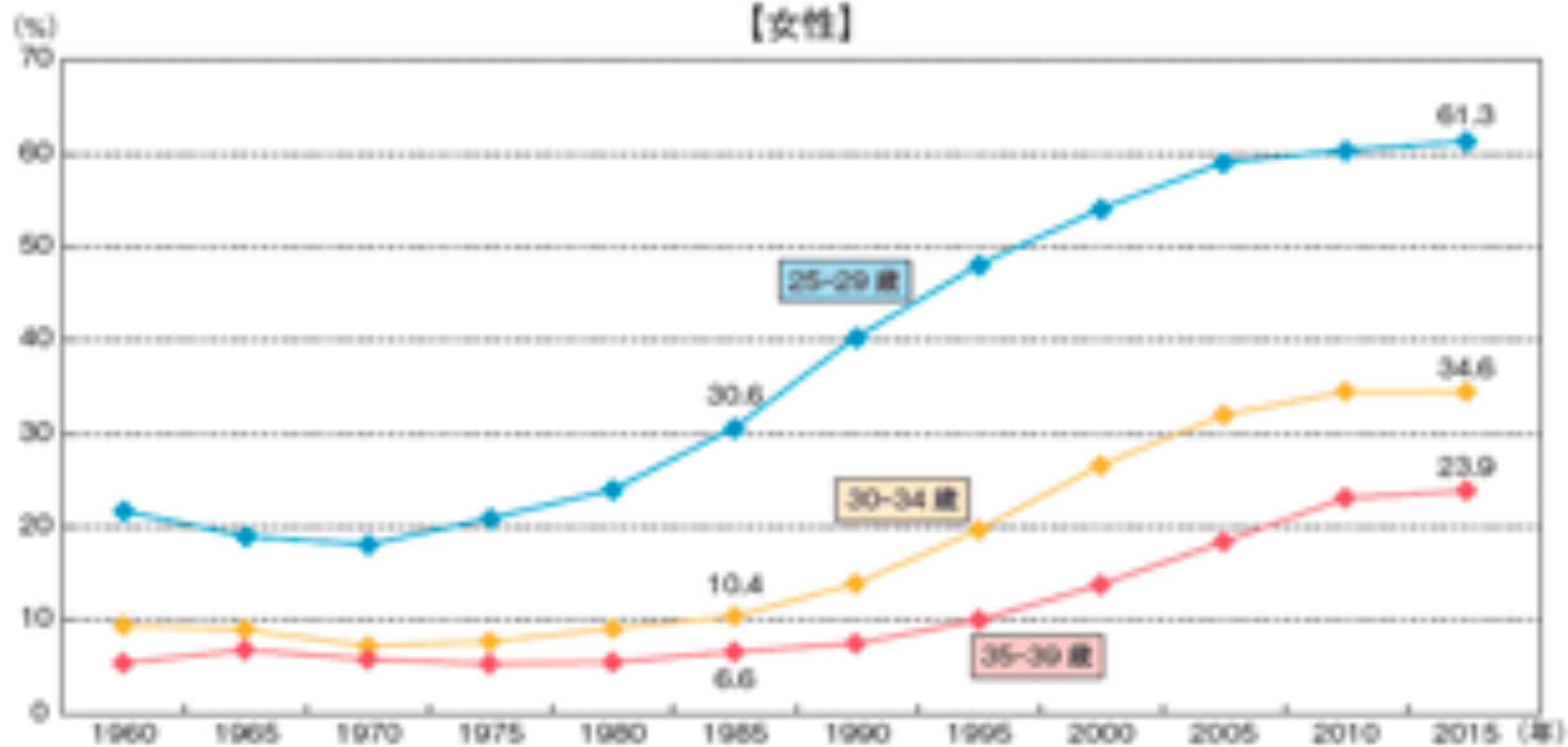
年齢別別未婚率の推移

内閣府統計より

【男性】



【女性】



資料：総務省「国勢調査」

注：1960～1970年は沖縄県を含まない。

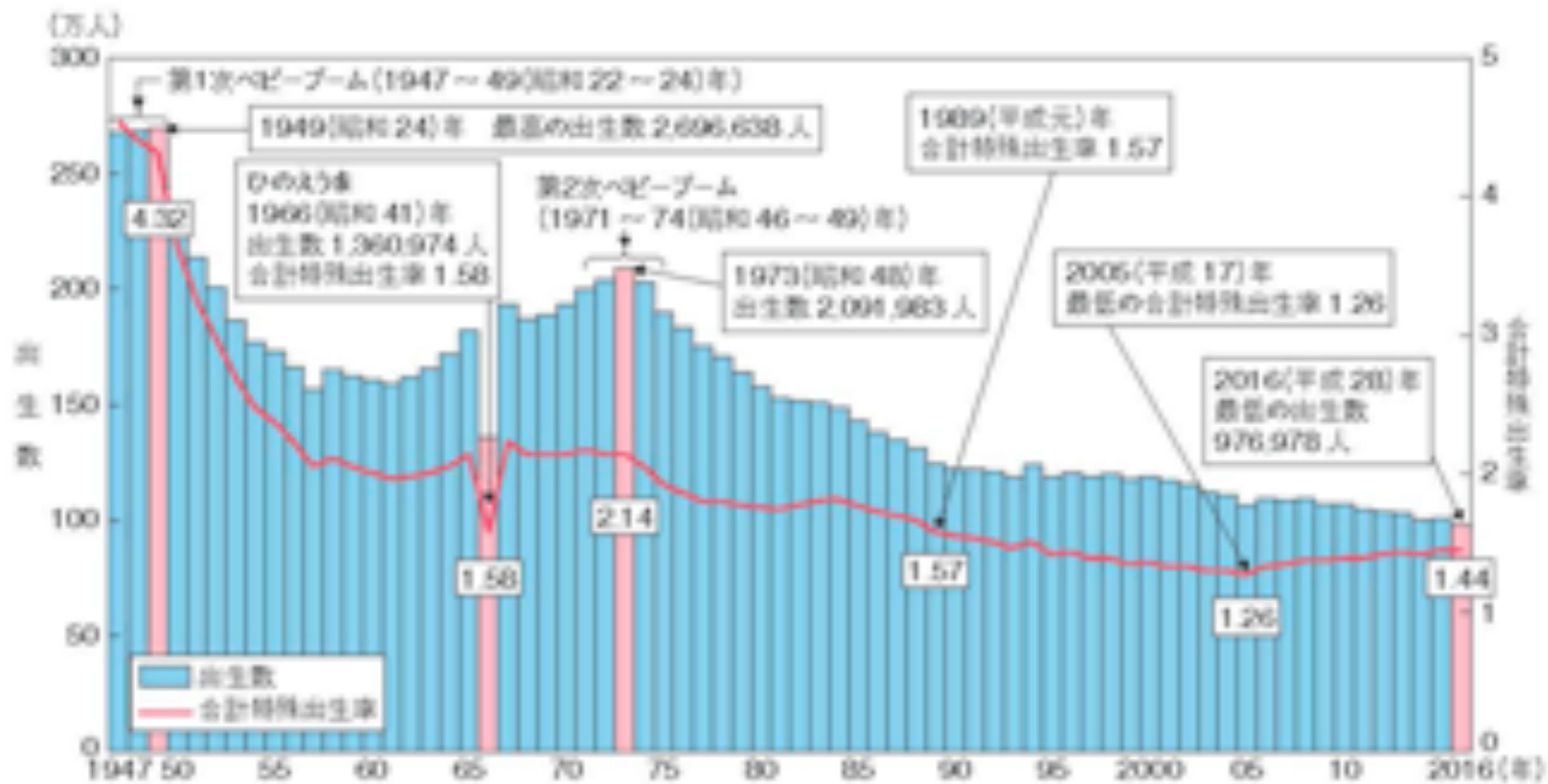
少子化

合計特殊出生率

15歳から49歳までの女性の
年齢別出生率を合計した値

1人の女性が一生の間に産む

仮の平均子ども数



資料：厚生労働省「人口動態統計」

1.57シヨツク

: 1989年に1966年
(丙午ひのえうま) の
出生率を下回った

丙午

ひのえうま

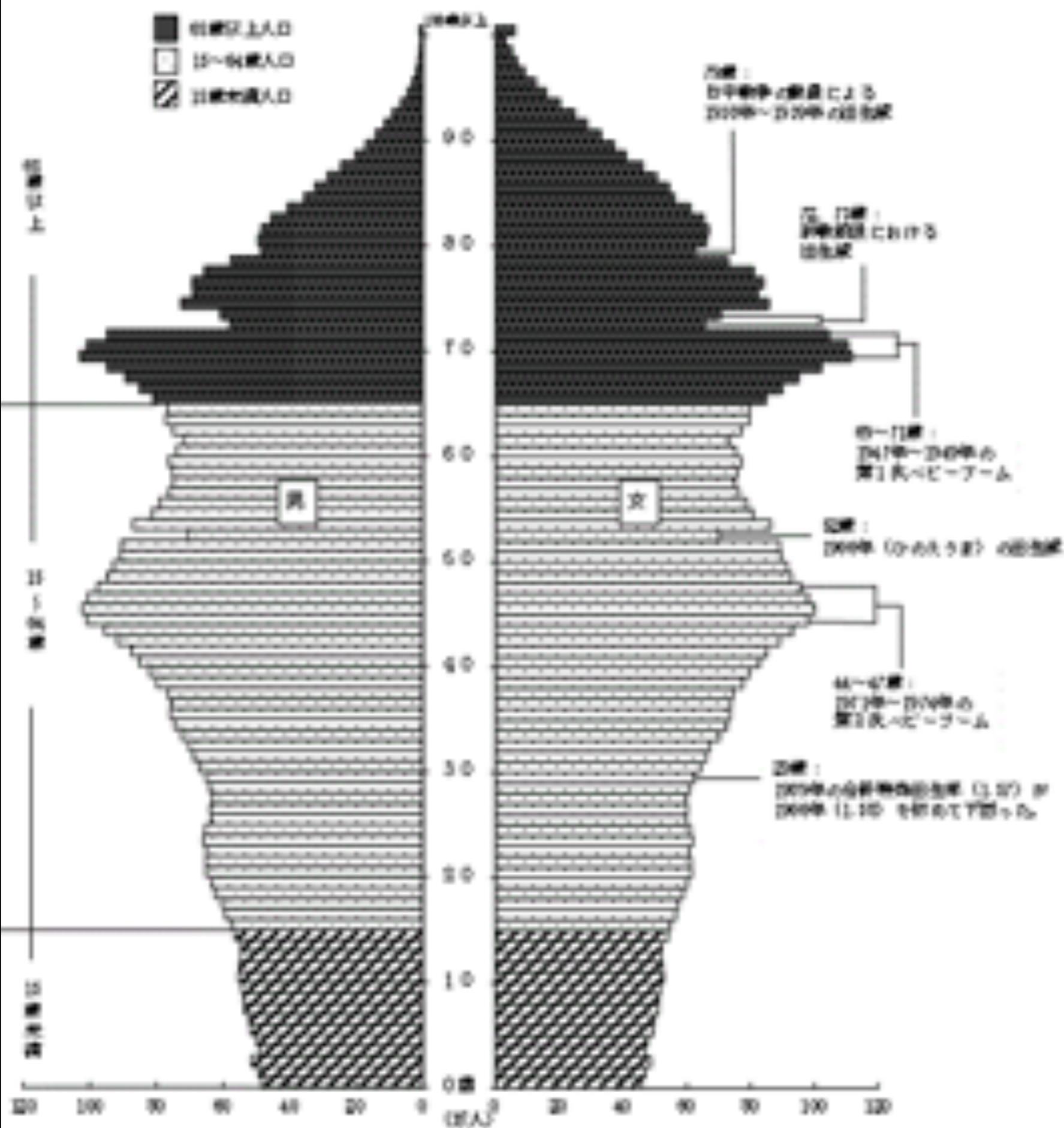
とは何か

| | | | | | | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 1 | 甲子 | 11 | 甲戌 | 21 | 甲申 | 31 | 甲午 | 41 | 甲辰 | 51 | 甲寅 |
| 2 | 乙丑 | 12 | 乙亥 | 22 | 乙酉 | 32 | 乙未 | 42 | 乙巳 | 52 | 乙卯 |
| 3 | 丙寅 | 13 | 丙子 | 23 | 丙戌 | 33 | 丙申 | 43 | 丙午 | 53 | 丙辰 |
| 4 | 丁卯 | 14 | 丁丑 | 24 | 丁亥 | 34 | 丁酉 | 44 | 丁未 | 54 | 丁巳 |
| 5 | 戊辰 | 15 | 戊寅 | 25 | 戊子 | 35 | 戊戌 | 45 | 戊申 | 55 | 戊午 |
| 6 | 己巳 | 16 | 己卯 | 26 | 己丑 | 36 | 己亥 | 46 | 己酉 | 56 | 己未 |
| 7 | 庚午 | 17 | 庚辰 | 27 | 庚寅 | 37 | 庚子 | 47 | 庚戌 | 57 | 庚申 |
| 8 | 辛未 | 18 | 辛巳 | 28 | 辛卯 | 38 | 辛丑 | 48 | 辛亥 | 58 | 辛酉 |
| 9 | 壬申 | 19 | 壬午 | 29 | 壬辰 | 39 | 壬寅 | 49 | 壬子 | 59 | 壬戌 |
| 10 | 癸酉 | 20 | 癸未 | 30 | 癸巳 | 40 | 癸卯 | 50 | 癸丑 | 60 | 癸亥 |



八百屋お七

図2 我が国の人口ピラミッド（2018年10月1日現在）



男女共同参画社会

高度経済成長期以降の経済の
発展のなかで、平均寿命の伸
長、出生率の低下、**教育水準**
の向上等により、女性のライ
フサイクルは大きく変化した

女性就業支援全国展開事業

女性就業支援バックアップナビより

【女性の社会進出の背景】

女性の**高学歴化**

女性解放思想

(フェミニズム) の浸透

家事負担の軽減など

【女性の社会進出の社会的要因】

1975年：国際婦人年

(1976～1985年 国連婦人の10年)

1979年：女子差別撤廃条約

1985年：男女雇用機会均等法の成立

同年：女子差別撤廃条約を日本が批准

1991年：育児休業法成立

1995年：育児・介護休業法成立

1999年：男女共同参画社会基本法

【女性解放の思想】

フェミニズム：男女同権主義に基づく女性の権利拡張の思想と運動

フェミニズム

第1波：19世紀英米

女性参政権

第2波：WWII後

ボーヴォワール

フリーダン

ジェンダー：gender

社会的文化的心理的に

作られた性別や性差

セクシャルハラスメント

：日本では改正男女雇用機会均等法

に防止規定が記載

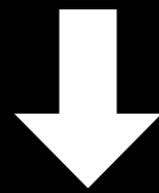
ボーヴォワール

『第二の性』



人は女に生まれるのではない

女になるのだ



女性の抑圧されてきた姿

主体的実存の回復による解放



ベテイ・フリーダン
『女らしさの神話』

アフターマティブ

アクションとは

格差是正のための積極的改善措置

例) 男女共同参画基本計画

2020年までに指導的地位に女性が占める

割合が少なくとも30%を努力目標

ドメスティック

バイオレンス

(DV) : 夫婦, 親子, 恋人等の間での暴力

リプロダクティブ

・ヘルス/ライツ

：性と生殖に関する女性の

自己決定権

【今日のまとめ】

現代の家族の在り方と

男女共同参画社会

を自分の問題として

考えてみよう